

## 第261回教育研究評議会議事要旨

日 時	令和2年7月8日(水)	13:30～15:47
場 所	大会議室	
出 席 者	学長, 大庭評議員, 中山評議員, 直原評議員, 小笠評議員, 矢崎評議員, 阿部評議員, 林評議員, 河合評議員, 渡部評議員, 光永評議員, 周東評議員, 志村評議員, 岩崎評議員, 大場評議員, 越評議員, 土田評議員, 高橋評議員	
書 面 審 議 オブザーバー	出口評議員	加藤監事, 森山監事, 水落学長特別補佐

議事に先立ち、学長から、前回の議事要旨の確認が行われた。

### 議 題

#### 1 教員人事

(1) 学長から、教員の選考について、次のとおり発議があり、承認された。

- 任用予定時期 令和3年4月1日(採用)  
任用予定職名 准教授又は講師  
学系 人文・社会教育学系  
専攻・コース等 (現) 学校教育専攻学校教育深化コース(文理深化/英語)  
(新) 教育実践高度化専攻教科・複合領域教育実践研究コース(人文・社会/英語)  
専門分野 英語教育学
- 任用予定時期 令和4年4月1日(採用)  
任用予定職名 講師  
学系 学校教育学系  
専攻・コース等 教育実践高度化専攻学校教育実践研究コース(道徳・進路・生徒指導)  
いじめ・生徒指導・キャリア教育センター(仮称)  
専門分野 生徒指導論
- 任用予定時期 令和4年4月1日(採用)  
任用予定職名 助教(年棒制適用, 任期3年(再任は1回限り可, 任期は2年))  
学系 学校教育学系  
専攻・コース等 教育支援高度化専攻国際教育研究コース(国際・日本語教育)  
専門分野 日本語教育学
- 任用予定時期 令和4年4月1日(採用)  
任用予定職名 助教(年棒制適用, 任期3年(再任は1回限り可, 任期は2年))  
学系 臨床・健康教育学系  
専攻・コース等 教育実践高度化専攻発達支援教育実践研究コース(学校ヘルスケア)  
専門分野 精神保健福祉
- 任用予定時期 令和3年4月1日(採用)  
任用予定職名 助教(年棒制適用, 任期3年(再任は1回限り可, 任期は2年))  
学系 人文・社会教育学系  
専攻・コース等 (現) 学校教育専攻学校教育深化コース(文理深化/国語)  
(新) 教育実践高度化専攻教科・複合領域教育実践研究

専門分野	コース（人文・社会／国語） 国文学（古典文学）
○任用予定時期 任用予定職名	令和3年4月1日（採用） 助教（年俸制適用，任期3年（再任は1回限り可，任期は2年））
学系 専攻・コース等	人文・社会教育学系 （現）教育実践高度化専攻先端教科・領域開発研究コース（小学校英語） （新）教育実践高度化専攻教科・複合領域教育実践研究コース（人文・社会／英語）
専門分野	英語教育学
○任用予定時期 任用予定職名	令和3年4月1日（採用） 助教（年俸制適用，任期3年（再任は1回限り可，任期は2年））
学系 専攻・コース等	芸術・体育教育学系 （現）学校教育専攻学校教育深化コース（芸能深化／保健体育） （新）教育実践高度化専攻教科・複合領域教育実践研究コース（生活・健康／保健体育）
専門分野	「運動学または体育学または体育科教育学」および「体づくり運動または表現運動または野外運動（スノースポーツ）」

また、学長から、教員選考委員会を教授会に設置することについて提案説明があり、原案どおり承認された。

(2) 学長から、特任教員の選考について、次のとおり発議があり、承認された。

○任用予定時期	令和3年4月1日（採用）
任用予定職名・人数	特任教授（キャリアコーディネーター）・2人 （任期3年（更新可，任期は通算5年まで。ただし，満65歳に達する年度の末日を限度とする。））
所属等	プレイスメントプラザ

また、学長から、特任教員選考委員会を教育研究評議会に設置することについて提案説明があり、承認された。

(3) 学長から、鳴海 伸一氏に係る令和2年度非常勤講師（新規）の任用について提案説明があり、原案どおり承認された。

## 2 年俸制適用職員に係る規程の一部改正

学長及び中山理事から、このことについて提案説明があり、原案どおり承認された。

## 3 大学改革に伴う大学院担当教員審査に係る専門職学位課程担当教員審査基準

学長及び中山理事から、このことについて提案説明があり、原案どおり承認された。

## 4 令和4年度以降の学校教育学部における卒業要件区分及び単位数

学長及び中山理事から、このことについて提案説明があり、原案どおり承認された。

## 5 令和4年度大学院改革における各種プログラム

学長及び大庭理事から、このことについて提案説明があり、種々意見交換の後、以下のとおり取り扱うことが確認された。

- (1) 研究力向上プログラムについては、原案どおり承認された。
- (2) 学部・大学院接続推進（大学院授業科目早期履修）プログラムについては、継続審議とされた。

(3)フレックス履修プログラムについては、令和4年度の導入は見送ることとし、令和4年度の改組後に改めて検討することとされた。  
なお、これらのプログラムについて、執行部から全学構成員に対して説明機会を設けてほしい旨の発言があり、検討することとされた。

## 報 告

### 1 第67回経営協議会

学長から、このことについて報告があった。

### 2 第47回学長選考会議

小笠副学長から、このことについて報告があった。

### 3 教員人事

学長から、坂口 嘉菜氏に係る休業等の取得に伴う任期付教員の任期延長について報告があった。

### 4 新型コロナウイルス感染症に係る危機管理対策本部会議

学長から、第11回対策本部会議の審議事項について報告があった。

以 上